

転倒災害及び腰痛を防ぐための「見える化」

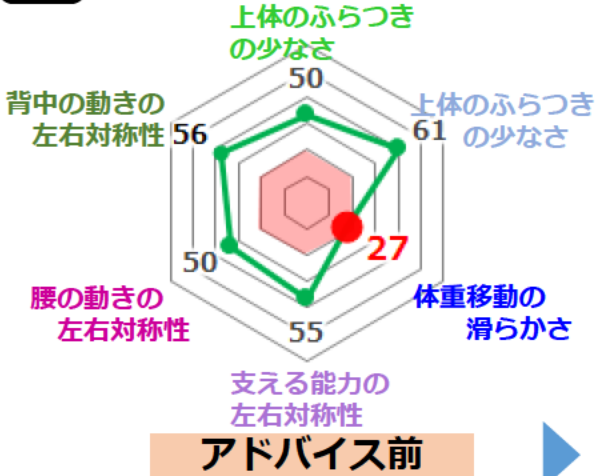
歩き方を計測して個人特性をデータで「見える化」。個別に改善項目をアドバイスすることで歩行時のつまずき・転倒災害を防止する取組み

歩行の質を上げ “つまずき・滑り” による転倒災害のリスクを軽減

1 普段通り歩行して計測



2 データを「見える化」、個別にアドバイス



3 工場の転倒（滑り）危険個所マップを作成・注意喚起

石部安全ニュース

工場内での転倒注意！KY慣行

日頃何でも無い場所でも雨や雪、凍結などで滑りやすくなった階段や板道では、転倒するリスクが高い為、い
 ①絶対にポケットに手を入れずに②坂・スロープ・階段では滑りやすいので手すりを持って足元に十分注意して
 ★平坦な路面でも路面凍結により転倒の恐れがあります。特に朝晩の冷え込む通勤時間帯は注意が必要で
 時間に余裕を持って安全をお願いします。!

足元注意！！石部工場内の転倒
雨や雪などのスリップリスクがあると思

● 坂 水濡れ
● 階段 凍結注意

出社時急いでいる為、足元を確認せず転倒災害発生

- 全従業員に歩行診断を実施
- 診断データを「見える化」し、個別に改善項目をアドバイス
 - 工場内の転倒（滑り）危険個所をマップで「見える化」